

〔大島特産園芸作物における生産振興技術対策〕

ブバルディア・ロイヤルシリーズのシェード期間の違いが切り花品質に及ぼす影響

上原恵美・竹内浩二・椿 眞由巳・嶋田竜太郎
(島しょセ大島)

【要 約】ロイヤルシリーズ品種はシェード処理期間が長いほど、開花日は早くなる。また3週間のシェード処理は上位節の伸長が抑制されるため花房の詰まりが良く、切り花品質は向上する。

【目 的】

従来品種「ヨホワイト」は9～10日間シェードして花芽誘導を行っている。新規導入ロイヤルシリーズも同様のシェード期間で花芽誘導ができるが、シェード期間の違いが切り花品質に及ぼす影響を明らかにする。

【方 法】

1. 供試品種：「ロイヤルダフネ(RD)，ロイヤルレナータ(Rレナータ)」
2. 耕種概要：2008年9月9日定植/2年生株，7目12cm角フラワーネット1列植え1列あけ4株植え(19.8株/m²)，全株3本立ち。切り戻しは2010年6月15日に基部から1節目で実施し，電照(16:30～18:30(補光)22:00～24:00(光中断))は切り戻し直後から採花時まで行った。シェードは7月27日から試験区の処理期間行い花芽誘導した。
3. シェード処理：3，6，9(対照区)，12日間，3週間。
4. 調査方法：1区5株，2連制，全本数調査。

【成果の概要】

1. 2品種とも処理期間が長いほど平均開花日は早くなった。しかし，RDは3日間の処理では開花しなかった。処理期間が長くなるほど切り花長，切り花重，節数，茎径のボリュームが小さくなった。側枝は処理期間が長くなるほど側枝数が減少し，最大側枝長も短くなる傾向がみられた(表1)。
2. 花の品質は9日～3週間で処理期間が長いほど花房が小さくなった。上位3節までの小花蕾数は増加し，処理期間が長い方が花房の充実する傾向がみられた(表2)。
3. 上位10節まで節位別の節間長は，未開花のものを除き，処理期間が長いほど上位5節の節間長の伸長が抑制されていた。特に花房を形成する上位3節の伸長抑制は，花房の詰まりに影響すると考えられた(図1)。
4. 処理期間が草姿に及ぼす影響は，処理期間の短い3日間では側枝が長く花房の形態が乱れるが，処理が9日以上では側枝が短くなり花房より下位に位置した。3週間処理は，草丈は短くなるが，最も花房の詰まりが良く草姿の向上が観察された(図2)。
5. まとめ：シェード処理期間が長いほど開花日が早くなるが，切り花のボリュームは小さくなる傾向がみられた。3週間のシェード処理は上位5節の節間長の伸長を抑制するため花房の詰まりの良い草姿になり，切り花品質が向上した。
6. 留意点：長期間のシェード処理は作業者の負担が大きくなるが，切り花品質は向上し市場性は高くなる。

表1 シェード期間が生育に及ぼす影響

| 品種名 | 処理期間 | 平均開花日 | 切り花長 | 切り花重 | 節数 | 茎径 | 側枝数 | 最大側枝長 |
|----------|------|-------------------|-----------|------|------|------|------|-------|
| | | (月日) | (cm±SD) | (g) | | (mm) | | (cm) |
| ロイヤルダフネ | 3日間 | 未開花 ^{a)} | 101.1±2.6 | 32.8 | 15.7 | 4.4 | 9.3 | 6.7 |
| | 6日間 | 9月12日 | 93.5±1.7 | 42.0 | 14.9 | 5.0 | 6.1 | 23.6 |
| | 9日間 | 9月9日 | 92.8±1.6 | 38.5 | 14.3 | 4.8 | 3.9 | 21.5 |
| | 12日間 | 9月5日 | 86.1±1.8 | 33.2 | 14.2 | 4.5 | 3.0 | 16.6 |
| | 3週間 | 9月3日 | 66.3±2.4 | 24.8 | 13.5 | 3.9 | 1.7 | 8.3 |
| ロイヤルレナータ | 3日間 | 9月12日 | 117.2±1.7 | 54.3 | 15.5 | 4.8 | 11.6 | 32.9 |
| | 6日間 | 9月2日 | 104.1±0.9 | 40.2 | 13.5 | 4.5 | 7.8 | 25.5 |
| | 9日間 | 9月1日 | 97.6±1.6 | 35.9 | 13.0 | 4.4 | 6.7 | 24.0 |
| | 12日間 | 8月31日 | 95.9±1.6 | 31.4 | 13.3 | 4.1 | 4.8 | 20.1 |
| | 3週間 | 8月30日 | 87.4±1.4 | 24.9 | 12.6 | 3.7 | 4.2 | 14.6 |

a) 収穫は花芽未分化確認後2010年9月16日に行った。

表2 シェード期間が花の品質に及ぼす影響

| 品種名 | 処理期間 | 花房 | | 小花 | | 上位3節までの小花蕾数合計平均 |
|----------|------|--------------|---------------|-----------|------------|-----------------|
| | | 幅 (cm±SD) | 高さ (cm±SD) | 幅 (cm) | 高さ (cm) | |
| ロイヤルダフネ | 3日間 | - | - | - | - | - |
| | 6日間 | 7.7±0.3 | 6.2±0.2 | 2.5 | 2.6 | 7.5 |
| | 9日間 | 10.3±0.2 | 8.7±0.2 | 2.6 | 2.7 | 14.5 |
| | 12日間 | 10.3±0.2 | 8.6±0.4 | 2.6 | 2.6 | 16.2 |
| | 3週間 | 8.9±0.3 | 7.7±0.5 | 2.5 | 2.6 | 20.5 |
| ロイヤルレナータ | 3日間 | 9.6±0.5 | 9.1±0.6 | 2.3 | 3.0 | 7.9 |
| | 6日間 | 11.0±0.3 | 10.9±0.5 | 2.5 | 3.5 | 18.9 |
| | 9日間 | 10.4±0.2 | 9.0±0.3 | 2.5 | 3.5 | 17.4 |
| | 12日間 | 11.2±0.2 | 8.9±0.3 | 2.5 | 3.5 | 19.3 |
| | 3週間 | 10.0±1.1 | 8.3±0.4 | 2.4 | 3.2 | 19.7 |

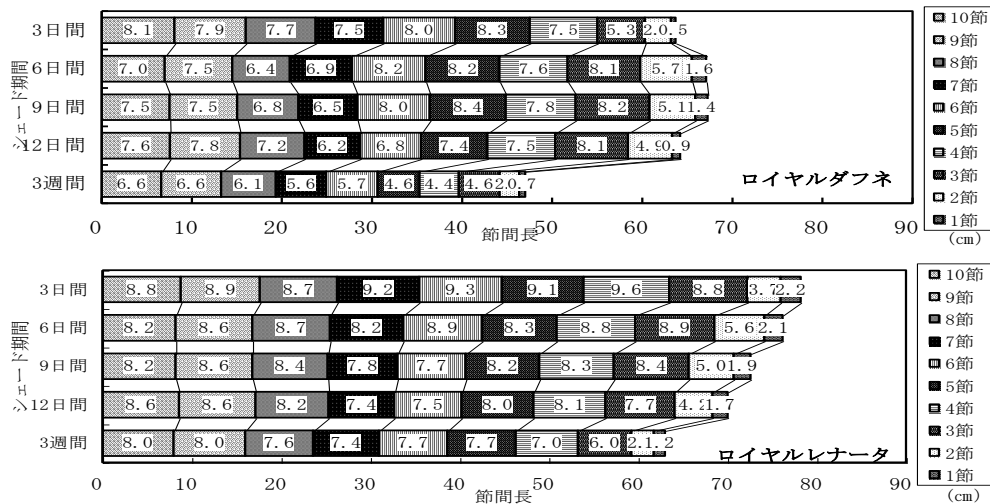


図1 シェード期間が上位10節の節間長に及ぼす影響



図2 シェード期間が草姿に及ぼす影響
(ロイヤルレナータ ; 3, 6, 9, 12日間, 3週間)